

介護の基本V

担当教員 瀬川 綾

配当年次 2年

開講時期 第1学期

単位区分 選択

授業形態 講義

単位数 2

準備事項

備考

【授業のねらい】

介護福祉の基本となる理念や、地域を基盤とした生活の継続性を支援するための仕組みを理解し、介護福祉の専門職としての能力を養う。また、実際に現場で起こりうる事故を想定し、事故が起きないようにどう取り組むべきかを考える力を身に付ける。

【授業の展開計画】

- ・准看護師として通所リハビリテーション、病院勤務経験
- ・社会福祉士(医療ソーシャルワーカー)として病院勤務経験
- ・現在、地域密着型通所介護にて機能訓練指導員として勤務

週	授 業 の 内 容
1	介護における安全の確保とリスクマネジメントの必要性を理解する
2	安全の確保のための基礎的な知識を理解する
3	ヒヤリハット・事故報告書の必要性を学び、事故が起こってしまった時の対応について理解する
4	地域における生活支援の実践を学び、生活の多様性や社会との関わりを理解する
5	介護サービスや地域連携など、フォーマル、インフォーマルな支援を理解する
6	保健・医療・福祉に関する他職種の専門性や役割、機能を理解する
7	チームマネジメントの必要性を理解する
8	自立支援のための環境整備や介護予防、リハビリテーション等の対応について理解する
9	地域における災害時等の介護福祉士の役割と機能を理解する
10	利用者、家族間との信頼関係づくりの方法を学び、苦情処理の対応策を理解する
11	感染症の種類、症状を学び、発生時の対応について理解する
12	誤嚥予防のための食事介助を体験し、テクニックを学ぶ
13	転倒、転落の予防策を理解する
14	高齢者を詐欺などの被害から守るために必要な知識、対策を理解する
15	介護従事者の健康管理や、労働環境の管理について理解する

【履修上の注意事項】

実際に現場で起こりうるであろう事故や感染についてどんなものがあるかを調べてくること。また、そのような事故を起こさないためには、どんなことに注意が必要なのかを考え、自分の意見をはっきり発言できるようにして下さい。

【評価方法】

試験 60% 小テスト 10% 発表 20% 学習態度 10%

【テキスト】

介護福祉士養成講座編集委員会編「新・介護福祉士養成講座4 介護の基本II」

【参考文献】

特になし。